「架空料金請求で約2,000万円の被害！」（5／25）

釧路市内に居住する60歳代の男性の携帯電話に、

「NTTファイナンスです。未納料金があります。
詳細は＃１番を押してください。」

などと自動音声ガイダンスが流れる電話があり、指示にしたがって＃１番を押して進んだところ、その後、NTTファイナンス職員や警察官を名乗る男など複数の者から次々と、

「携帯サイトの料金未払いがあり、裁判所から支払い命令が出ている。」
「あなたの携帯電話がウイルスに冒されたせいで、民事訴訟で訴えられているが訴えられても保険に入ることで全額補償される。」
「あなたのせいで倒産しそうな会社を援助するために金が必要。」
「あなたのお金を守るので全財産を振り込んでください。」

などと言われ、複数回電子マネーを購入して犯人に番号を教えるとともに、指定された口座に十数回にわたり振込をして、合計約2,000万円をだまし取られる架空料金請求詐欺が発生しました。

NTTファイナンスでは、自動音声ガイダンスを用いて、契約状況に関する事項や回線の利用停止を通知することは行っていませんので、決して応じることなく、まず警察やご家族に相談してください。

【詐欺電話がきたら＃9110】

【メールを受信した事業者等の方へ】

○　添付のチラシをお客様や従業員の皆様の目に入りやすい場所に掲示して周知していただきますようお願いします。

○　この情報は、できる限り多くの道民の皆様に伝達できますよう、傘下企業、ご家族、ご友人、お知り合い、ご近所の方に対して転送するなど、広く情報提供をお願します。

北海道警察本部 生活安全企画課
特殊詐欺抑止対策係０１１－２５１－０１１０（内線3028）